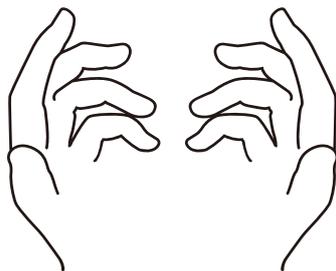


第7回エステティックグランプリ



ESGRA^{7th}
2017
7TH ESTHETIQUE GRAND PRIX

フェイシャル技術部門

審査方法

【規定と評価基準】

2017年7月11日(火)・12日(水)

【お問合せ先】
一般社団法人エステティックグランプリ事務局（担当/豊福）
〒192-0072 東京都八王子市南町3-8 第二原嶋ビル3F
TEL.042-634-9003 FAX.042-623-2210

【当日事務局連絡先】
豊福（トヨフク）携帯
090-4580-1728

配点について

7/11 (火) セミファイナル

知識	カウンセリングシート	4名の審査員の平均点	/15
	小テスト	出題問題の正解回答率	/25
技術	フェイシャル技術 (45分)	4名の審査員の平均点	/60
セミファイナル得点計			/100

【同点ルール】

- ① フェイシャル技術(配点60)点数が高い方を優先
- ② ①も同点の場合は、小テスト(配点25)の点数が高い方を優先

☆上位3サロンが
グランプリファイナル進出

7/12 (水) グランプリファイナル

フェイシャル技術 (30分)	最も受けてみたいと思う施術をしたエステティシャンへの 観客投票数
-------------------	-------------------------------------

**最多得票サロン
グランプリ**

※他2サロンは準グランプリ

セミファイナル競技規定(共通ルール)

フェイシャルトリートメント		以下の規定に沿ったフェイシャルメニューを組み立て、トリートメントを行うこと
時間	工程	規定
開始		モデル・競技者は、ベットの横に立っている状態で開始とする
45分	誘導 クレンジング フリー手技 仕上げ	モデルをベットに寝かせる・ターバン・ケープ・手指消毒など(前操作は自由)
		クレンジングを行う(ディープクレンジングなど方法は自由) ※モデルは共通メイク用品でセルフメイクをした状態です。
		フェイシャルにプラスされる技術であれば、足・腕など他のボディ部位のケアが可能
		パック、ハンディー機器・道具の使用可能(使用の有無及び内容は自由) ※スチーマー及びワゴンに乗らない大型機具の使用は不可とする
終了		44～45分の間でモデルをベットから立たせ、競技者と共にベットの横に立っている状態でトリートメント終了とする(モデルはターバン・ケープを外した状態にすること)

タイムコールは、以下のようにカウントします。

10分経過です → 20分経過です → 30分経過です → 残り10分です → 残り5分です → 残り3分です → 残り1分です → 30秒前 → 10秒前 → 9. 8. 7. 6. 5秒前、4. 3. 2. 1. はい、終了です

セミファイナル審査項目と評価基準

知識 (配点40点)			配点
カウンセリングシート (配点15点)			
1	ヒアリング (肌状態)	全ての項目において解りやすく、矛盾なく記入されている	1
2	ヒアリング (記載内容)	全ての項目において解りやすく、矛盾なく記入されている	1
3	肌トラブルに対する トリートメントの目的	モデルの肌状態に適していて、整合性がある	2
4	肌トラブルに対する 粧材の選定理由	モデルの肌状態に適していて、整合性がある	2
5	最も気になる 肌トラブルに対する理解	内的要因・外的要因を理解できている	2
6	最も気になる 肌トラブルに対するアドバイス	お手入れ・食事・生活面、全てにおいて適切なアドバイスができています	2
7	モデルの肌の状態と トリートメントの内容が 一致している	(例) くすみの気になるモデルにくすみのケアを行っているかどうか	5
小テスト (配点25点)			
	基礎知識の理解	出題問題の正解回答率 ----- 範囲：第7期（今期）①知識向上取り組みシート・②カウンセリングの基礎知識（エスグラテキスト）・③ボディの基礎知識（紙資料）の中から出題 ※自サロンが提出したカウンセリングシートの理解度や整合性に関するものも出題されます。	25

技術 (配点60点)			配点
1	手技 (フェイストリートメント)	密着	4
		強弱	4
		なめらかさ(リズムカルで連続性のある動作)	4
		審査員フリー(審査員個々の内容)	4
2	姿勢・体勢	モデルとの距離が適切かつ正しい姿勢でトリートメントが行われている	4
		体重移動が適正である	4
		審査員フリー(審査員個々の内容)	4
3	全体の流れ(動作)	タオルワークが丁寧かつスムーズで、タオルが美しい状態に保たれている	3
		無駄のない動きで、手際よくトリートメントが行われている	3
		粧材・機具の取り扱いがスムーズで、丁寧かつ適正である	2
4	拭き取り	タオル・コットン・スポンジ等、拭き取りがモデルに対し丁寧かつ適正である	5
5	衛生と整頓	トリートメント中、手指や粧材・機具が衛生的である	1
		トリートメント中、粧材・機具が整理整頓されている	1
6	ホスピタリティ	モデルに対し、配慮のある動作やお声がけがある	5
7	審査員フリー	最も重要視している点を評価(審査員個々の内容)	3
8	身だしなみ	爪・髪・服装※シューズ含む(清潔感)	1
9	仕上り	ポイントメイクがきちんと拭き取られている	3
		ファンデーションがきちんと拭き取られている	2
10	規定時間	44～45分の間でモデルをベットから立たせ、競技者と共に立ち終了した	3
#	規定違反	規定に違反したモデルでトリートメントを行った※減点	-3

段階評価

判定評価(記載点数の加点または0点)

モデルについて

当日、フェイシャルトリートメントを受けるモデルは、以下に従い決定してください。

また、モデルご本人にはセルフメイクをして頂きます。(使用するメイク用品はエスグラで用意します)

- 1) ボディを含め、トリートメント部位にボディアートや入れ墨が入っている方はモデルにはなれません。
- 2) 20歳以上の女性であること。
- 3) 肌や健康・精神状態に問題がなく、健やかな成人であること。

※アレルギー体質・てんかん・妊娠中・アトピー性皮膚炎など、皮膚や健康状態に異常を見受けられる方はおやめください。

【モデル規定】

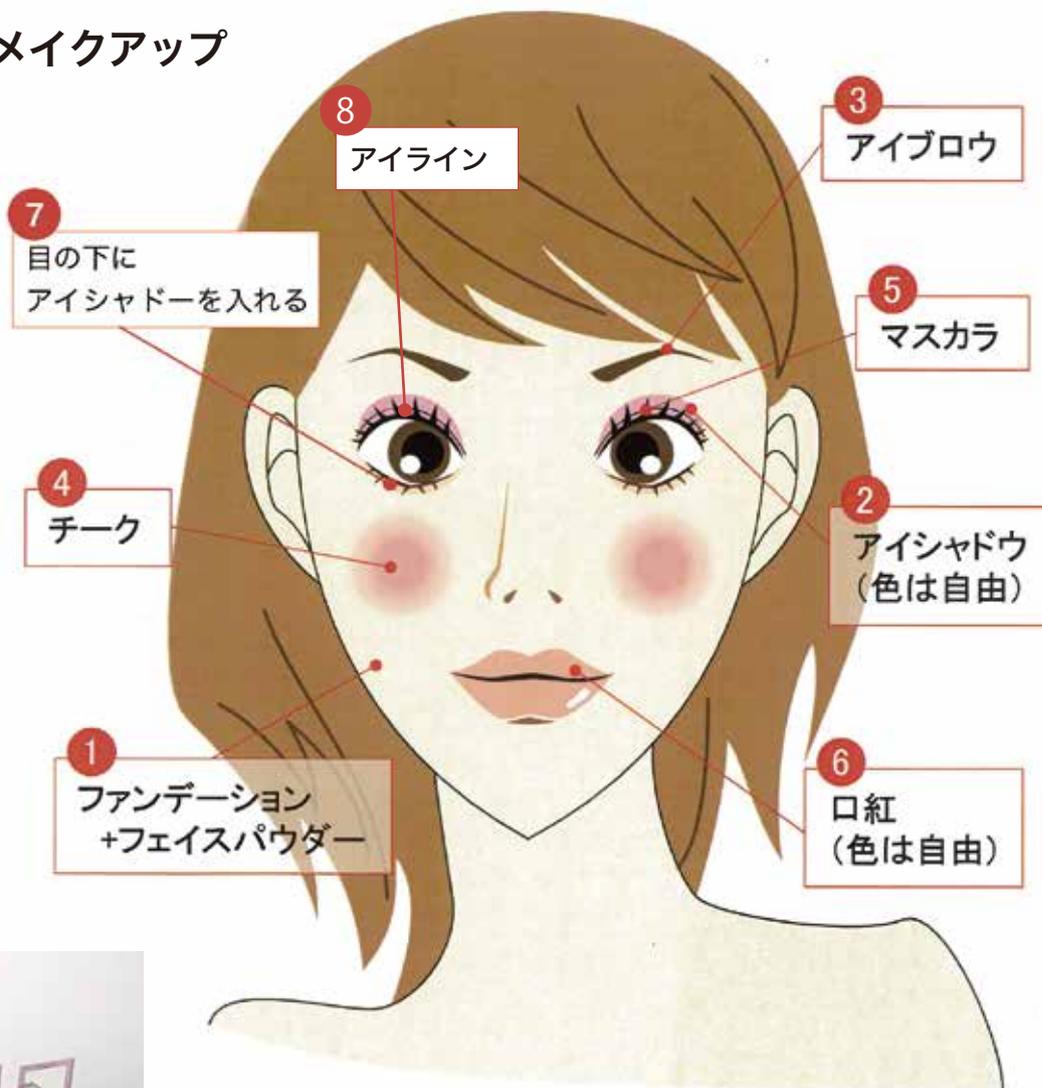
以下の項目に、一つでも該当する場合は規定違反となり、**減点対象**になりますのでご注意ください。

- 1) 顔(まゆ毛やアイライン等)にアートメイクや入れ墨が入っている。
- 2) まつ毛エクステーションをしている。
- 3) メイクをした状態で集合している。

※当日(集合時刻までに)モデルは必ず「ノーメイク(すっぴん)」で同伴することが条件となります。

※遅刻をするとモデル規定のチェック(全サロン同時)ができない為、違反していなくても減点となります。

当日モデルがするメイクアップ



※使用するメイクアップ化粧品は、毎年変動します (2017年セミファイナル)

準備について

会場に用意されている備品

(1) 施術ベッド



メーカー：サロンプラネット
ベッド：WB-207
サイズ：L168×W55（アーム含めず）×60cm1324mm

(2) ホットキャビ



メーカー：アグレックス
タオルウォーマー S-218S
SIZE:W350×D280×H255mm
※タオル5〜7本収納可能

(3) スツール



メーカー：アグレックス
スツール SWIRL
SIZE：H500〜630mm
座面：φ310mm

メーカー：サロンプラネット
FV-318 スツール
サイズ：H425〜550mm
座面：φ350mm

以下のいずれかとなります。

サロンで用意する備品（2日分用意してください）

※ワゴンは必ず自サロンのものをご用意ください

以下を参考に各サロンの責任の下で準備・ご用意・会場までの運搬（発送）をお願いします。

※万が一、忘れ物をされても会場では対応できませんので、充分ご確認ください。

※出場サロン同士（他社）の備品の貸し借りは禁止です。

※備品の発送場所及び着日指定は、別紙出場サロンマニュアルP●●をご参照ください。

A：施術で使用する商材（機器）・道具一式

・施術ワゴン（各サロン2台まで）

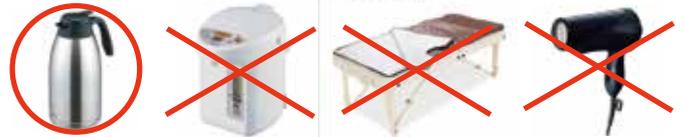
・化粧品・規定に準じたパック商材・機器・道具・コットン・ガーゼ・手指消毒剤・他消毒関連・綿棒・ボール・スパチュラ・精製水・その他施術に必要なもの全て

【注】電力を使用する機器を持ち込む場合は「事前申請」が必要です。→別紙マニュアルP11

カウンセリングシートに基づく美容機器の使用は可能ですが、電気ポットや、ヒートマットや電気毛布などの一般家電は、会場の電気容量の都合上ご使用いただけません。

※粧材は、小分け容器への移し替えも可能です。

※当日（競技前）パック・洗顔などの作り置きも可能です。



B：競技者・モデルが着用する制服やガウン等一式

・制服・シューズ・名札・モデル用ガウン（移動用上着）・モデル用スリッパ・その他必要なもの全て ※色や形状は自由

C：リネン類

・リネン（敷タオル、上掛けタオル、ターバン、フェイスタオル）他必要なもの全て

※使用済みタオル入れは、ベッドの下に置くタイプでもOKです。

7/12 グランプリファイナルでは、「ベッドタオル（敷タオル・上掛けタオル・ターバン）」は、統一してエスグラで用意しているのでセミファイナル分のみで大丈夫です。

D：ゴミ用備品・その他

- ・ゴミ箱・ゴミ袋 等
- ・競技終了後、荷物をサロンへ送り返すために必要な備品（例）袋や段ボール・ガムテープ等
- ・荷物をサロンへ発送する場合のヤマト運輸の着払い伝票

※小論文とカウンセリングシート 提出期限 6/19(月)

提出が遅れた場合は、審査の対象になりません（減点となります） 予めご注意ください。

小論文規定

1. 原稿データ形式 : A4 (Microsoft Office Word)

※事務局よりメールでお送りするテンプレートに沿って頂き、メールに添付してご提出ください。

2. 書き方について

■タイトルは、7/11 に行う技術（トリートメント名）にして下さい。

■本文=1600字以内

以下の項目順に記載します。

項目ごとに段落（行間）を空けて下さい。

■目的（または開発の背景）

技術を開発した背景や目的を、第三者が理解できるように用語を考えながら記述します。
一般的ではない用語は、その用語の説明も加えます。



■方法（および理論）

目的を成すために開発した技術についてその方法と特徴を記述します。
使用する手技や機器・粧材は、詳しく記述します。



■成果（結果）

得られた成果について簡潔に記述します。
事例や経験から統計的手法を用いることもできます。



■考察（理論との関係、成果の解釈）

得られた成果がどのような理論背景で成立するのかを解りやすく記述します。
これまでの理論では十分に説明できない成果の場合には、新しい成果の解釈を記述します。

【 注意事項 】

・書き方は、（ですます調）で記述して下さい。また、プライバシー保護の立場から人物名が特定されるような記述は避けて下さい。

・使用する文言については、「治療する」「診断」「治す」「マッサージ」等の医師法・薬機法・表示法などに抵触する表現は使用しないで下さい。

小論文使用について

①小論文は、直接審査対象にはなりませんが、審査員に技術の内容を把握した上で審査を行っていただくので、審査員にも見て頂きます。

②小論文をもとに、各サロンの技術について紹介原稿を作成し（エスグラで作成）、競技中にアナウンスさせていただきます。
※グランプリファイナルも同様

③小論文は、公式ガイドブックにて紹介させていただきます。

カウンセリングシート

別紙カウンセリングシートをご記入ください。

※大会当日は、提出したカウンセリングシートに添った施術を行ってください。

【提出方法】

①[手書きの場合] コピーを保管していただき、必ず原本を郵送してください。

②[データ形式の場合] PDF ファイルに変換し、メールに添付して提出してください。

※FAX での提出は無効です。

[提出先]

エステティックグランプリ事務局 豊福宛て

メール info@esgra.jp

〒192-0083 東京都八王子市南町 3-8 第二原嶋ビル 3 階 TEL.042-634-9003



提出期限（6/19(月)）以降に提出した場合は、審査の対象にはなりません。（減点となります）